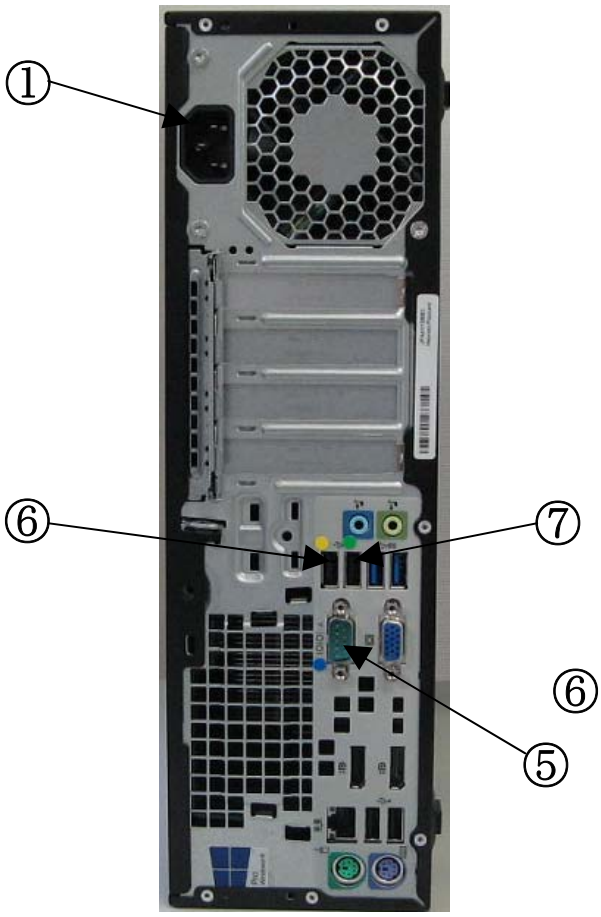
データ収集装置設置説明書

SCPV-DT5Ⅱ-M（接続編）

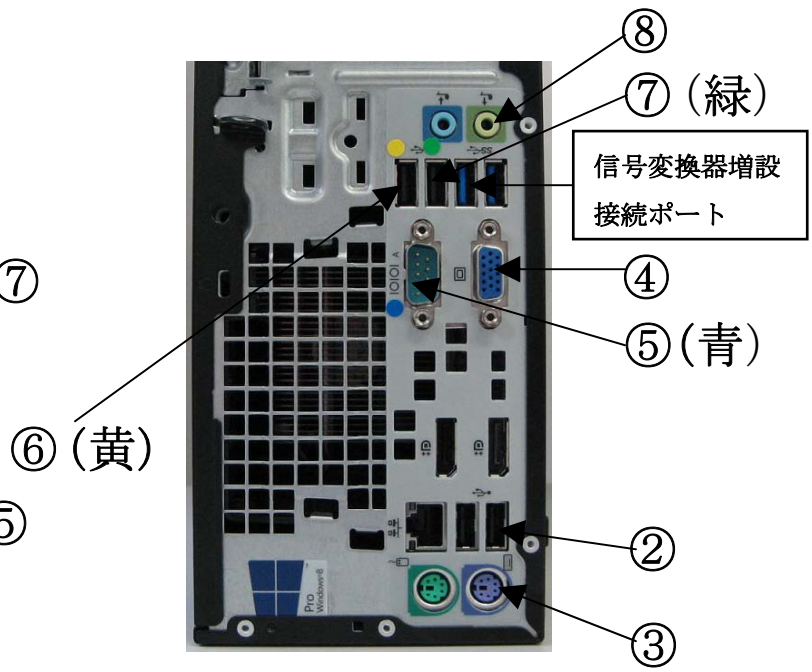
三菱電機システムサービス株式会社

X9001200-147033-008
2015年6月26日

1、パソコン背面のコネクタについて



②～⑦コネクタ部拡大写真



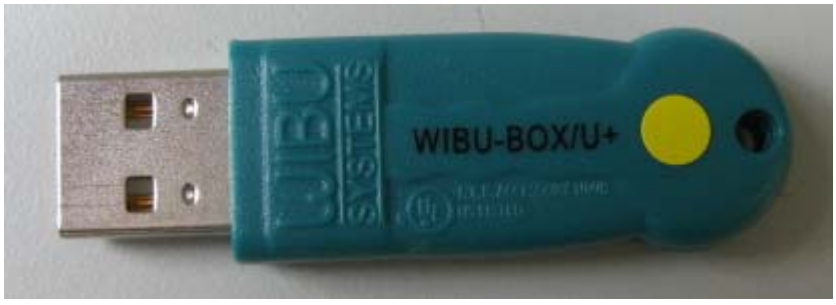
	端子名称	シール色	接　続　機　器
①	電源	―	電源コード
②	PS/2ポート	―	キーボード
③	USB2.0ポート	―	マウス
④	VGAポート(D-Sub15ピン)	―	映像ケーブル 【エクステンダー(VE170T)VIDEO INへ】
⑤	RS-232Cポート	青	UPSへの通信ケーブル(専用)
⑥	USB2.0ポート	黄	WibuKey
⑦	USB2.0ポート	緑	信号変換器(USB-485I RJ45-T4P)
⑧	音声出力ポート	―	音声ケーブル 【エクステンダー(VE170T)AUDIO INへ】

信号変換器増設の場合は、右となりのポートへ接続してください。

★WibuKey について★

指定 USB ポート（⑥ 黄色マーク）へ必ず取り付け願います。

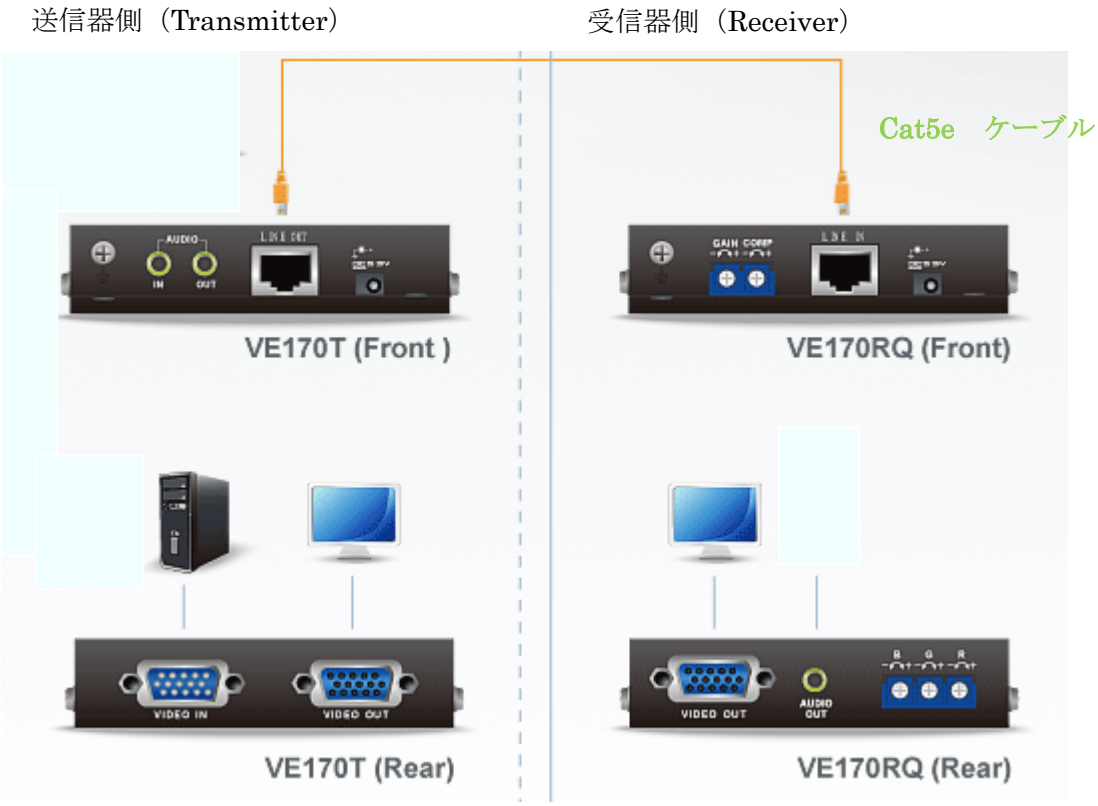
未装着にて使用しますと 120分後に計測停止します。(その他の異常　パトライト表示)



WibuKey

2、エクステンダー接続について

・エクステンダー同梱の取扱説明書を参考に接続願います。使用ケーブル Cat5e です。
・パソコンとの接続は、D-Sub15 ピンと音声ケーブルです。④と⑧
・延長可能距離は、
　　解像度 1920×1200@60Hz の場合 150m
　　解像度 1280×1024@60Hz の場合 300m　　となります。
・音声ケーブルの接続について
　送信器側は　AUDIO IN とパソコン音声出力【←♪】を D-Sub ケーブルから分岐されているステレオミニプラグにて接続。
　受信機側は　AUDIO　OUT とディスプレイモニタの音声入力ポートを製品同梱のステレオミニプラグ（1.2m）にて接続。



3、USB-485i-COM4-T5P-ADP（信号変換機の設定について）

・パソコン背面接続コネクタは⑦（緑）へ必ず取り付け願います。増設の場合は、右となりのポートへ接続してください。**（他のポートへ接続した場合は通信異常となります。）**

・出荷時の終端抵抗の設定は、≪有≫となっております。≪無≫変更方法は、変換器同梱の取扱説明書を参照してください。《DSW1（1～4）の設定変更》

・本機は 1 台で RS485 通信ラインを 4 グループ（CH-1～4）迄接続可能です。若い CH より接続してください。

・付属の AC アダプタを接続の上《POWER-SW》を《ON》側へスライドしてください。（電源は UPS より給電）

4、UPS との接続について

・パソコン背面接続コネクタは⑤（青）です。
本体付属の専用ケーブル(FW-SDC-A)を必ず使用してください。
付属以外のケーブルでは正常に動作しません。

機能設定について

PCS との通信設定方法については≪通信設定編≫を、メール通知設定方法については≪メール通知設定編≫を参考に設定お願いします。

コンテンツ表示の設定等については、製品同梱の CD 内の≪SCPV-DT5Ⅱ取扱説明書≫（Pdf データ）を参考に設定お願いします。

以上